

H30・31国道6号市毛電線共同溝工事説明書

工 事 名	H30・31国道6号市毛電線共同溝工事	
発注者名	国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所	
請負者名	鹿島道路株式会社 関東支店	
工 期	平成31年4月1日～令和2年5月29日	
事 業 名	電線共同溝事業	
事業の概要及び整備効果		
<p>【事業の概要】 電線共同溝とは、東京電力、NTT、有線放送等の電線を地下に埋設するための施設です。 電柱をなくし、歩道を広くして、歩きやすい道路に変えます。また、地震など災害時に電柱が倒れ、消防・救急活動や避難の妨げにならないよう、防災対策としても重要な事業です。</p> <p>【整備効果】 ・景観が良くなり、美しい街並みとなります。 ・電柱が無くなるため、台風や地震などの自然災害による電柱の倒壊や電線の断線がなくなります。 ・消火活動などで妨げとなる電線が無くなり、円滑な活動ができます。 ・見通しが良くなることで信号機や安全標識が見やすくなり、交通の安全性向上につながります。</p>		
		
工事内容		
<p>当該工事は、茨城県ひたちなか市市毛地先(市毛北交差点付近～日製那珂工場前交差点付近)において電線共同溝工事を実施するものであり、主な工事内容としては、管路工(管路部)が約5000m、プレキャストボックス工(特殊部)が11箇所、舗装工(仮復旧)が約960m²、切削オーバーレイが1000m²、側溝工が約440m、区画線工が約450m、仮設工が1式となります。</p> <p>なお、舗装版破碎工、大型標識工、構造物撤去工等の施工においては、8時～17時までの昼間規制で行います。その他の施工においては、21時～6時までの夜間規制で行います。</p>		
		
連絡先		
発注者	受注者	
関東地方整備局 常陸河川国道事務所 工務第二課 TEL:029-240-4066	鹿島道路株式会社 関東支店	